

## 公益社団法人日本コンクリート工学会

## 「コンクリート工学」投稿要領

## 1. 投稿資格

- ① 著者は、公益社団法人日本コンクリート工学会（以下「本学会」という。）の正会員に限ります。なお、連名の場合は4名以内とし、内1名は正会員であることが必要です。  
\*既定号の企画原稿として編集委員会から執筆依頼を受けた場合は、非会員のみでも可能です。  
\*やむを得ない事情で4名を超える連名を希望する場合は、その理由書を編集委員会に提出してください。編集委員会で理由書を審議し、認めるかどうか判断します。  
\*ただし、工事・プロジェクト記録については4名以内を厳守とします。
- ② 原稿は、原則として未発表のものに限ります。

## 2. 著作権

著者は、掲載された原稿の著作権を本学会に譲渡するものとします。ただし、著者本人が複製（複写、転載）することは妨げません。なお、他の書籍や雑誌、ウェブサイト等に全文を掲載する場合は、本学会に通知することとします。

## 3. 電子形態による公開

「コンクリート工学」に掲載されたものは、本学会及び本学会が許諾したウェブサイトで、全ページ（図版・写真等含む）が公開されます。

## 4. 原稿区分

投稿できる原稿区分は、以下のとおりです。

- ①総説、②解説、③テクニカルレポート、④工事・プロジェクト記録、⑤資料、⑥情報発信、⑦さろん、⑧海外だより、⑨国際情報、⑩コンクリート技士のページ、⑪コンクリート診断士のページ、⑫我が職場、⑬読者コーナー

## 5. 各区分の内容と制限ページ数

- ① 総説：コンクリート工学に関する特定のテーマについての研究を広くかつ普遍的に総括・説明し、その研究の推移を明らかにしたもの（6p、10,800字以内、表題・概要・キーワードをつける）。
- ② 解説：最近、特に関心が持たれている特定の材料、工法、指針、試験法、計算法等について解説的に記述したもの（6p、10,800字以内、表題・概要・キーワードをつける）。
- ③ テクニカルレポート：特定の材料、設計、施工等に関する調査、実験、試験の結果について、執筆者個人の見解や主張に偏らず、広く実務の参考となる技術と認められる内容を報告として取りまとめたもの（8p、14,400字以内、表題・概要・キーワードをつける）。
- ④ 工事・プロジェクト記録：実際のコンクリート構造物の計画・設計・施工・維持管理・解体・再生への新材料・新技術・新手法の適用の記録で、従来のものとの相違点やここで採用した材料・技術・手法の問題点や適用の限界等についても記述したもの（6p、10,800字以内、表題（和文・英文）と概要・キーワードをつける）。
- ⑤ 資料：統計資料、調査資料等を紹介したもの（2～8p、4,000～16,000字以内）。
- ⑥ 情報発信：人材育成や地域イベント等を含むコンクリートに関する企画・活動・取組みを紹介したもの（2～8p、4,000～16,000字以内）。
- ⑦ さろん：コンクリート界のベテランによる、コンクリートを離れたエッセイ（1p、1,800字以内、顔写真を付ける）。
- ⑧ 海外だより：コンクリートに関する海外事情の紹介で、風土や人間性、生活などをおりませた紀行文風読物（2p、4,000字以内）。

- ⑨ 国際情報：コンクリートに関する国際会議等の概要であり、会議中での議論、講演の内容なども記述したものの（2p、4,000字以内）。
- ⑩ コンクリート技士のページ：コンクリート技士・主任技士及びそれらを目指す会員の情報交換の場であり、技士・主任技士に関するものであれば内容は自由（1/2p、800字以内、顔写真を付ける）。※コンクリート技士又は主任技士のいずれかを登録している者に限る。
- ⑪ コンクリート診断士のページ：コンクリート診断士及びそれを目指す会員の情報交換の場であり、診断士に関するものであれば内容は自由（1/2p、800字以内、顔写真を付ける）。※コンクリート診断士を登録している者に限る。
- ⑫ 我が職場：職場紹介であり、職場の特色、苦心談、自慢話、人間模様など、内容は自由（1/2p、600字以内、職場写真を付ける）。
- ⑬ 読者コーナー：コンクリートに関する工夫例、失敗例、本誌への希望、雑感など、内容は自由（1p、1,800字以内）。

注：投稿原稿の掲載時期については、編集委員会が決定します。

## 6. 投稿方法

- ① 申込み：所定の投稿申込書に「区分、表題、著者、ページ数、提出予定日、連絡先及び100～200字程度の概要」を記入のうえ、提出してください。概要においては、どのような内容の情報が提供されるかを明確に書いてください。また、総説、解説、テクニカルレポート、工事・プロジェクト記録の場合は、有用性・新規性についても記述してください。
- ② 原稿作成：執筆要領に添って作成してください。
- ③ 投稿：正原稿及びコピーを各1通提出してください（ただし、ページ数が制限を越えている場合は、原則として受理されませんのでご注意ください）。

## 7. 原稿の採否

- ① コンクリート工学編集委員会が審査のうえ決定します。
- ② 同編集委員会は、投稿原稿について訂正を求めることがあります（訂正を求められてから1ヶ月以内に再投稿又は連絡のない原稿は、取り下げたものとして処理します）。

## 8. 掲載及び著者校正

- ① 採用された原稿は、編集の都合により掲載予定号が決定され著者に通知されます。
- ② 掲載号の発刊前月までに著者校正をしていただきます（1～2回）。

## 9. その他

- ① 原稿受付日：原稿が本学会に到着した日とします。
- ② 原稿料：本学会の内規に従いお支払いいたします。
- ③ 掲載号発刊後に冊子及び原稿の電子ファイル(PDF)を寄贈いたします。

投稿要領等でご不明な点は、以下までお問合せください。

事務局

〒102-0083 東京都千代田区麹町1-7 相互半蔵門ビル12階  
公益社団法人 日本コンクリート工学会 学術課「会誌編集」係  
TEL：03-3263-8128, FAX：03-3263-2115

※本学会ホームページ(<http://www.jci-net.or.jp>)‘会誌「コンクリート工学」’のページにも投稿案内が掲載されておりますので、ご活用ください。